



平成 21 年 4 月 20 日

各 位

会社名：株式会社 図研  
代表者名：代表取締役社長 金子 真人  
(コード：6947 東証第1部)  
問合せ先：取締役管理本部長 相馬 肅一  
(TEL：045-942-1511)

会社名：エルミック・ウェスコム株式会社  
代表者名：代表取締役社長 嶋内 敏博  
(コード：4770 東証マザーズ)  
問合せ先：取締役管理担当 安藤 貴三男  
(TEL：045-624-8666)

### 株式会社図研の SoC 事業部の会社分割による エルミック・ウェスコム株式会社への承継についての 吸収分割契約締結に関するお知らせ

株式会社図研（以下、「図研」といいます。）とエルミック・ウェスコム株式会社（以下、「エルミック・ウェスコム」といいます。）とは、平成 21 年 4 月 20 日開催のそれぞれの取締役会において、平成 21 年 6 月 1 日を効力発生日として、下記のとおり図研の SoC 事業部を会社分割（以下、「本会社分割」といいます。）により、エルミック・ウェスコムに承継することを決定し、吸収分割契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 会社分割の目的

図研は、昨年、組込システム市場での事業拡大のため、エルミック・ウェスコムとの業務・資本提携を実施し、筆頭株主（持株比率 27.6%）となりました。

両社間の業務・資本提携による相乗効果推進の一環として、図研とエルミック・ウェスコムは、図研の SoC 事業部を会社分割し、エルミック・ウェスコムが承継することといたしました。図研の SoC 事業部とエルミック・ウェスコムのビジネスモデルは、組込機器開発で重要となるミドルウェアライブラリを豊富に所有しているという点で近似しており、本会社分割により、両社のミドルウェアライブラリを組み合わせ、動作を保証した信頼性の高い商品を顧客に提供することが可能となります。また、図研所有のネットワークや画像配信関係のライブラリとエルミック・ウェスコム所有の通信プロトコルやセキュリティ関連のライブラリは相互に補完し合っており、これらをパッケージ販売することが可能です。

さらに、図研の SoC 事業部門が所有している LSI 開発技術を組み合わせることで、ソフトウェアからハードウェアにわたる組込機器開発を、複合的にサポートできる体制となります。本会社分割により、より大きなビジネスシナジーを発揮し、ビジネスの拡大と収益力の改善を見込んでおります。

(1) 本会社分割の公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置等

① 独立した第三者算定機関から割当株式数に関する算定書の取得

エルミック・ウェスコムは、図研がエルミック・ウェスコムの筆頭株主であることに鑑み、本会社分割による割当株式数の公正性を担保するため、独立の第三者算定機関であるGCAサヴィアン株式会社（以下、「GCAS」といいます。）に本会社分割による割当株式数の算定を依頼いたしました。一方、図研は、独立の第三者算定機関である株式会社アーケイディア・グループ（以下、「アーケイディア」といいます。）に本会社分割による割当株式数の算定を依頼いたしました。

② 独立した法律事務所からの助言

エルミック・ウェスコムは、エルミック・ウェスコムの筆頭株主たる図研との間での利益相反を回避するため、独立のリーガルアドバイザーであるシティニューワ法律事務所より必要な法的助言を受けております。一方、図研は、独立のリーガルアドバイザーである阿部・井窪・片山法律事務所より必要な法的助言を受けております。

③ 利害関係を有しない取締役で構成される取締役会の承認及び監査役全員の異議がない旨の表明

エルミック・ウェスコムは、図研がエルミック・ウェスコムの筆頭株主であることに鑑み、取締役会の意思決定過程における公正性、透明性及び客観性を高めるべく、図研との間で利害関係を有しない取締役のみで構成される取締役会により慎重に審理いたしました。具体的には、現在の取締役のうち、エルミック・ウェスコムの代表取締役である嶋内 敏博は、エルミック・ウェスコムの株主かつ図研の専務取締役を兼務しており、また非常勤取締役である朝倉 尉は、図研のSoC事業部の従業員であるため、利益相反回避の観点から、その審議及び決議に参加していません。また、上記取締役会においては、常勤及び非常勤監査役全員が出席し、いずれの監査役も異議がない旨の意見を述べております。また、図研は、取締役会の意思決定過程における公正性、透明性及び客観性を高めるべく、エルミック・ウェスコムとの間で利害関係を有しない取締役のみで構成される取締役会により慎重に審理いたしました。具体的には、現在の取締役のうち、図研の専務取締役である嶋内 敏博は、エルミック・ウェスコムの代表取締役を兼務しており、利益相反回避の観点から、その審議及び決議に参加していません。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 分割契約承認取締役会    | 平成21年4月20日(月)    |
| 分割契約締結        | 平成21年4月20日(月)    |
| 分割の予定日(効力発生日) | 平成21年6月1日(月)(予定) |

なお、本会社分割は、分割承継会社であるエルミック・ウェスコムにおいては、会社法第796条第3項に規定する簡易吸収分割に該当するため、株主総会の承認を得ずに行う予定です。また、本会社分割は、分割会社である図研においては、会社法第784条第3項に規定する簡易吸収分割に該当するため、株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(2) 分割方式

図研を分割会社とし、エルミック・ウェスコムを承継会社とする物的分割です。

(3) 分割に係る割当ての内容

エルミック・ウェスコムは、SoC事業部の対価として、図研に対してエルミック・ウェスコムの普通株式1,047,490株を割当て交付します。図研に交付する普通株式のうち167,138株については、エルミック・ウェスコムが保有する普通株式(自己株式)を充当する予定です。

また、効力発生日以降のエルミック・ウェスコムの発行済株式総数(除く自己株式数)は6,284,944株となり、図研が保有するエルミック・ウェスコム株式数は、既に保有している1,492,200株と合わせて2,539,690株となり、エルミック・ウェスコムに対する図研の持分比率は40.4%、議決権比率は

40.4%となる予定です。さらに、平成 21 年 5 月に開催される予定のエルミック・ウェスコムの取締役会において、平成 21 年 6 月開催予定のエルミック・ウェスコムの株主総会に取締役の選任議案を付議することを決定する予定となっております。取締役選任議案を株主総会へ付議することをエルミック・ウェスコムの取締役会が決定することにより、実質支配力基準に基づきエルミック・ウェスコムは図研の連結子会社となる見込みとなっております。

(4) 分割に係る割当ての内容の算定根拠等

① 算定の基礎

本会社分割の割当株式数の公正性及び妥当性を期するため、エルミック・ウェスコムは GCAS を、図研はアーケイディアを、それぞれの独立の第三者算定機関として選定し、割当株式数の算定を依頼しました。

GCAS は、割当株式数の算定にあたって、マーケット・アプローチによる分析として、市場株価が存在するエルミック・ウェスコムにつきましては、市場株価平均法を採用して算定を行い、図研の SoC 事業部は、SoC 事業部単体としては未上場であるため、SoC 事業部につきましては、同業の上場会社の株価を参考として分析を行う類似会社比較法を採用して割当株式数の算定を行いました。これに加えて、インカム・アプローチとして、多面的に分析することが適切と考え、両者ともにディスカウント・キャッシュフロー法（以下、「DCF 法」といいます。）を採用した割当株式数の算定も実施しております。

| 評価方法            | 割当株式数の評価レンジ         |
|-----------------|---------------------|
| 市場株価平均法：類似会社比較法 | 957,963 ～ 1,577,752 |
| DCF 法：DCF 法     | 682,332 ～ 1,462,273 |

市場株価平均法による市場株価の計算対象期間としては、平成 21 年 4 月 17 日を基準日とし、基準日までの直近 6 ヶ月間 (142 円)、直近 3 ヶ月間 (133 円) 及び直近 1 ヶ月間 (122 円) を採用し、当該期間の平均株価（終値単純平均）（小数点以下四捨五入）を用いて株式価値評価を行っております。

また GCAS が DCF 法による評価の前提としたエルミック・ウェスコム、SoC 事業部の各利益計画につきましては大幅な増減益は見込まれておりません。

アーケイディアは、割当株式数の算定にあたって、マーケット・アプローチによる分析として、図研の SoC 事業部は、SoC 事業部単体としては未上場であるため、SoC 事業部につきましては、同業の上場会社の株価を参考として分析を行う類似会社比較法を採用して算定を行い、市場株価が存在するエルミック・ウェスコムにつきましては、市場株価平均法を採用して割当株式数の算定を行いました。これに加えて、インカム・アプローチとして、多面的に分析することが適切と考え、両者ともに DCF 法を採用した割当株式数の算定も実施しております。

| 評価方法            | 割当株式数の評価レンジ         |
|-----------------|---------------------|
| 市場株価平均法：類似会社比較法 | 743,237 ～ 1,400,307 |
| DCF 法：DCF 法     | 778,291 ～ 1,107,240 |

市場株価平均法による市場株価の計算対象期間としては、平成 21 年 4 月 17 日を基準日とし、基準日までの直近 6 ヶ月間 (140 円)、直近 3 ヶ月間 (128 円) 及び直近 1 ヶ月間 (120 円) を採用し、当該期間の平均株価（出来高加重平均）（小数点以下四捨五入）を用いて株式価値評価を行っております。

またアーケイディアが DCF 法による評価の前提としたエルミック・ウェスコム、SoC 事業部の各利益計画につきましては大幅な増減益は見込まれておりません。

## ② 算定の経緯

エルミック・ウェスコム及び図研は、それぞれ上記の独立した第三者算定機関から割当株式数の算定結果の提出を受けました。

各社は上記の算定結果を参考に慎重に検討を行い、加えて、財務状況、業績予測及びエルミック・ウェスコムの市場株価の動向等の要因を総合的に勘案し、協議・交渉を重ねました。

その結果、それぞれ上記 2. (3) の割当株式数は妥当であり、各社の株主の利益に資するものであると判断し、平成 21 年 4 月 20 日に開催された各社の取締役会における決議を経て、同日吸収分割契約書を締結いたしました。

なお、GCAS 及びアーケイディアが提出した割当株式数に係る算定結果は、本会社分割における割当株式数の公正性について意見を表明するものではありません。

また、上記割当株式数は、その前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合には、両社にて協議の上、変更することがあります。

## ③ 算定機関との関係

GCAS 及びアーケイディアはいずれも、エルミック・ウェスコム及び図研の関連当事者には該当いたしません。

### (5) 分割により増加又は減少する資本金

エルミック・ウェスコム及び図研において、該当事項はありません。

### (6) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

エルミック・ウェスコム及び図研は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

### (7) 承継会社が承継する権利義務

エルミック・ウェスコムは、図研から承継する事業を遂行する上で必要と判断される当該事業にかかる資産・負債及び契約上の地位等の権利義務を承継いたします。

### (8) 債務履行の見込み

エルミック・ウェスコム及び図研は、本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務につき、履行の見込みがあるものと判断しております。

3. 分割当事会社の概要

平成 20 年 9 月 30 日現在

|                |  |   |  |
|----------------|--|---|--|
| (1) 商号         | 株式会社図研   |   | エルミック・ウェスコム株式会社  |
| (2) 事業内容       | 1. コンピュータを利用した自動設計、自動生産システムの開発、製造、販売<br>2. コンピュータによる図形処理関連ハードウェア及びソフトウェアパッケージの開発、製造、販売<br>3. 設計・製造工程の自動化システムのコンサルティング<br>4. 労働者派遣事業<br>5. 前各号に関連付帯する一切の事業                              |   | 通信制御機器ハードウェアの製造・販売、ソフトウェアの開発・卸売  |
| (3) 設立年月日      | 昭和 51 年 12 月 17 日  |   | 昭和 52 年 4 月 30 日   |
| (4) 本店所在地      | 神奈川県横浜市都筑区   |   | 神奈川県横浜市港北区   |
| (5) 代表者の役職・氏名  | 代表取締役社長 金子 真人  |   | 代表取締役社長 嶋内 敏博  |
| (6) 資本金        | 10,117,065 千円  |   | 1,202,036 千円   |
| (7) 発行済株式数     | 27,903,669 株   |   | 5,404,592 株  |
| (8) 純資産        | 28,307,036 千円 (連結)   |   | 1,990,075 千円 (単体)  |
| (9) 総資産        | 36,597,970 千円 (連結)   |   | 2,256,475 千円 (単体)  |
| (10) 決算期       | 3 月 31 日   |   | 3 月 31 日   |
| (11) 従業員数      | 1,248 名 (連結)   |   | 140 名 (単体)   |
| (12) 主要取引先     | パナソニック(株)<br>本田技研工業(株)<br>パイオニア(株) その他   |   | シャープ(株)<br>オムロン(株)<br>東京エレクトロン(株) その他  |
| (13) 大株主及び持株比率 | 金子 真人 16.1%<br>金子真人ホールディングス(株) 11.6%<br>日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 6.6%<br>日本マスタートラスト信託銀行(株) 6.0%<br>ジェーピーエムシー エヌエイ<br>アイティーエス ロンドン<br>クライアント アカウント<br>モルガン スタンレイ アンド<br>カンパニー インターナショナル 4.2% |   | (株)図研 27.6%<br>(株)シーイーシー 10.0%<br>(株)ジャフコ 4.7%<br>小川 武重 3.8%<br>エルミック・ウェスコム<br>従業員持株会 2.6% |
| (14) 主要取引銀行    | (株)三菱東京UFJ銀行<br>(株)三井住友銀行  |   | (株)三井住友銀行<br>(株)三菱東京UFJ銀行  |
| (15) 当事会社間の関係等 | 資本関係   | 図研はエルミック・ウェスコムの発行済株式総数の 27.6% を保有しております。                              |  |
|                | 人的関係   | 図研の取締役 1 名がエルミック・ウェスコムの代表取締役社長を兼任し、また図研の従業員 1 名がエルミック・ウェスコムの取締役であります。 |  |
|                | 取引関係   | 図研からエルミック・ウェスコムに対し、製品の販売等の取引関係があります。                                  |  |
|                | 関連当事者への該当状況  | エルミック・ウェスコムの代表取締役社長 嶋内 敏博は図研の取締役を兼任しており、関連当事者に該当いたしません。               |  |

## (16) 最近3年間の業績

| 決算期           | 株式会社図研<br>(連結) |              |              | エルミック・ウェスコム株式会社<br>(単体) |              |              |
|---------------|----------------|--------------|--------------|-------------------------|--------------|--------------|
|               | 平成18年<br>3月期   | 平成19年<br>3月期 | 平成20年<br>3月期 | 平成18年<br>3月期            | 平成19年<br>3月期 | 平成20年<br>3月期 |
| 売上高           | 16,798         | 19,163       | 22,018       | 1,609                   | 1,954        | 1,733        |
| 営業利益          | 1,950          | 2,388        | 2,839        | 32                      | 72           | △166         |
| 経常利益          | 2,173          | 2,487        | 2,769        | 53                      | 94           | △145         |
| 当期純利益         | 2,452          | 1,442        | 1,757        | △35                     | 202          | △58          |
| 1株当たり当期純利益(円) | 90.88          | 55.70        | 67.86        | △6.91                   | 38.65        | △11.15       |
| 1株当たり配当金(円)   | 15.00          | 10.00        | 12.00        | 7.50                    | 10.00        | 7.50         |
| 1株当たり純資産(円)   | 984.95         | 1,005.27     | 1,087.37     | 424.15                  | 442.66       | 406.91       |

(単位：百万円)

## 4. 分割する事業部門の概要

## (1) 分割する部門の事業内容

半導体の設計・製造、設計環境の提供等

## (2) 分割する部門の経営成績(平成20年3月期)

|       | SoC事業部(a) | 図研単体(b) | 比率(a/b) |
|-------|-----------|---------|---------|
| 売上高   | 1,064     | 12,651  | 8.4%    |
| 売上総利益 | 589       | 9,308   | 6.3%    |
| 営業利益  | 83        | 2,034   | 4.1%    |

(単位：百万円)

## (3) 分割する資産、負債の項目及び金額(平成21年3月31日現在)

| 資産   |      | 負債   |      |
|------|------|------|------|
| 項目   | 帳簿価額 | 項目   | 帳簿価額 |
| 流動資産 | 187  | 流動負債 | 49   |
| 固定資産 | 40   | 固定負債 | 0    |
| 合計   | 227  | 合計   | 49   |

(単位：百万円)

尚、上記に記載されている項目及び帳簿価格は、平成21年3月31日現在のものであり、実際に分割される金額は上記と異なる事があります。

5. 吸収分割後の承継会社の状況

|                     |  |
|---------------------|--|
| (1) 商号              | エルミック・ウェスコム株式会社  |
| (2) 事業内容            | 通信制御機器ハードウェアの製造・販売、ソフトウェアの開発・卸売                        |
| (3) 本店所在地           | 神奈川県横浜市港北区   |
| (4) 代表者の役職・氏名       | 代表取締役社長 嶋内 敏博  |
| (5) 資本金             | 1,202,036 千円   |
| (6) 決算期             | 3月31日  |
| (7) 会計処理の概要         | 企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針に基づき、簿価での受け入れとなる。           |
| (8) 分割による業績への影響の見通し | 平成21年3月期の決算発表時（平成21年5月初旬予定）に、「平成22年3月期の業績予想」で公表する予定です。 |

6. 吸収分割後の分割会社の状況

|                      |  |
|----------------------|--|
| (1) 商号               | 株式会社図研   |
| (2) 事業内容             | 1. コンピュータを利用した自動設計、自動生産システムの開発、製造、販売<br>2. コンピュータによる図形処理関連ハードウェア及びソフトウェアパッケージの開発、製造、販売<br>3. 設計・製造工程の自動化システムのコンサルティング<br>4. 労働者派遣事業<br>5. 前各号に関連付帯する一切の事業  |
| (3) 本店所在地            | 神奈川県横浜市都筑区   |
| (4) 代表者の役職・氏名        | 代表取締役社長 金子 真人  |
| (5) 資本金              | 10,117,065 千円（単体）（2008年3月期）  |
| (6) 純資産              | 25,332,550 千円（単体）（2008年3月期）  |
| (7) 総資産              | 31,191,535 千円（単体）（2008年3月期）  |
| (8) 決算期              | 3月31日  |
| (9) 会計処理の概要          | （単独決算）<br>企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針に基づき、受取対価が承継会社の株式のみである場合の会計処理を行います。本処理による図研単独決算における損益計算書に与える影響はありません。<br>（連結決算）<br>エルミック・ウェスコムに承継される SoC 事業部の純資産に対する持分相当額の変動と取得するエルミック・ウェスコム株式の時価との差額は損益として認識いたします。また取得持分に応じたのれんを計上します。 |
| (10) 分割による業績への影響の見通し | 本会社分割による業績への影響は軽微です。   |

以上